

Genius 5年生 家庭学習レポート(第36回)

国語

名前 _____

取り組んだ日付を記入しよう。取り組めなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 漢字練習プリント 60～64 を少しずつ進めていくこと。次回の国語授業で 63 の漢字テストを行います。	
② 語彙プリント 重要語句 555 [次の国語授業でも 445～481 (「普遍的」～「耳をふさぐ」) のテストを実施します] →言葉を聞いて意味がだいたい想像できる、その言葉が入った文章が示された時に使われ方がふさわしいかふさわしくないかが分かる、というところまでは学習しておくことをおすすめします。	
③ 第 36 回 宿題その一 [解答の手がかりや問題の条件等に線を引いて解きましょう]	
④ 第 36 回 宿題その二 [() の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう]	
⑤ 10 月中は「家庭学習用教材 (10 月)」に、11 月からは「家庭学習用教材 (11 月)」に取り組む (大問一つずつ、それぞれ 30 分前後を目安に取り組むこと。こちらについても、解答の根拠や問題の条件等に線を引いて解くとよいでしょう。また、間違えた問題を中心に解説を読んでおくこと。巻末の解答をていねいに切り取って保護者の手元に置いておき、解説を読ませる時だけ貸し出す形をおすすめします)。	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの	日付
① 第 36 回 授業で解いた演習の [記号選択] 設問の復習 →授業中のメモを見てどうしてその答えになるのか確認しましょう。特に、正しくない選択肢は「どの部分が正しくないのか」まで確認できるとよいでしょう。	
② 第 36 回 授業で解いた演習の [記述] 設問の復習 →×または空欄だった問題はメモを見ながらでよいのもう一度自分の力で書いてみましょう。次の国語授業時に提出があれば添削して返却します。	
② 第 36 回 授業で解いた演習の [ぬき出し] 設問の復習 →文章中のどの部分が解答であったのか再度確認しましょう。	

担当からの連絡

今回の文章では、「スキーマ」という、普段の生活ではなじみがない言葉が出てくる説明文でした。こういった文章の場合、「言葉が分からなくて何を言っているのか分からない」となりがちですが、読み取れた内容をうまくつないで「おそらくこの部分ではこういうことを言っているのだろう」と推測して、文章全体の意味をつかんでほしいところです。

文章全体の話題や筆者の言いたいこと、そして段落ごとの要点をとらえていくことが大切になります。

今回の設問でも、段落の要点や文章で筆者が言いたいことを問うものがあり、入試では頻出の問題です。

また演習①では設問の傍線部と解答根拠の部分が少し離れている問題がありました。傍線の前後に解答根拠がなさそうな時でも、設問で「何が問われているか」を意識することで解答根拠の部分を探しやすくなります。